

洲本市 観光振興の取組

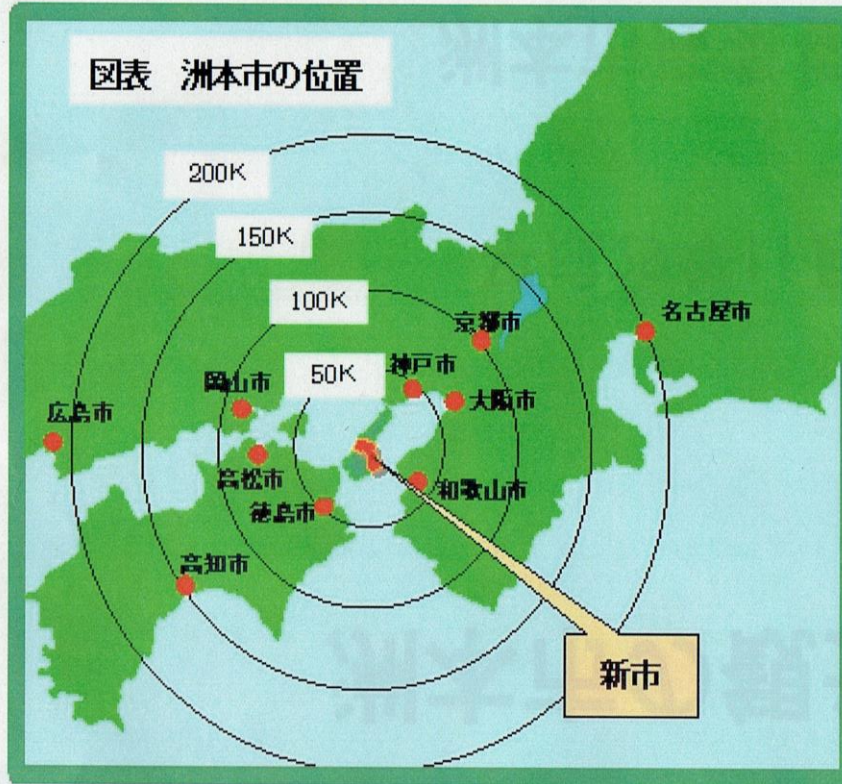
研修日：平成29年11月9日

洲本市の概要

洲本市役所庁舎



洲本市の概要(1)



・淡路島の中央部に位置する洲本市は、本州と四国を結ぶ大動脈である神戸淡路鳴門自動車道が南北を縦断しています。

・島内の幹線である国道28号や主要地方道の県道洲本五色線、鳥飼浦洲本線などが地域拠点間を結んでいます。

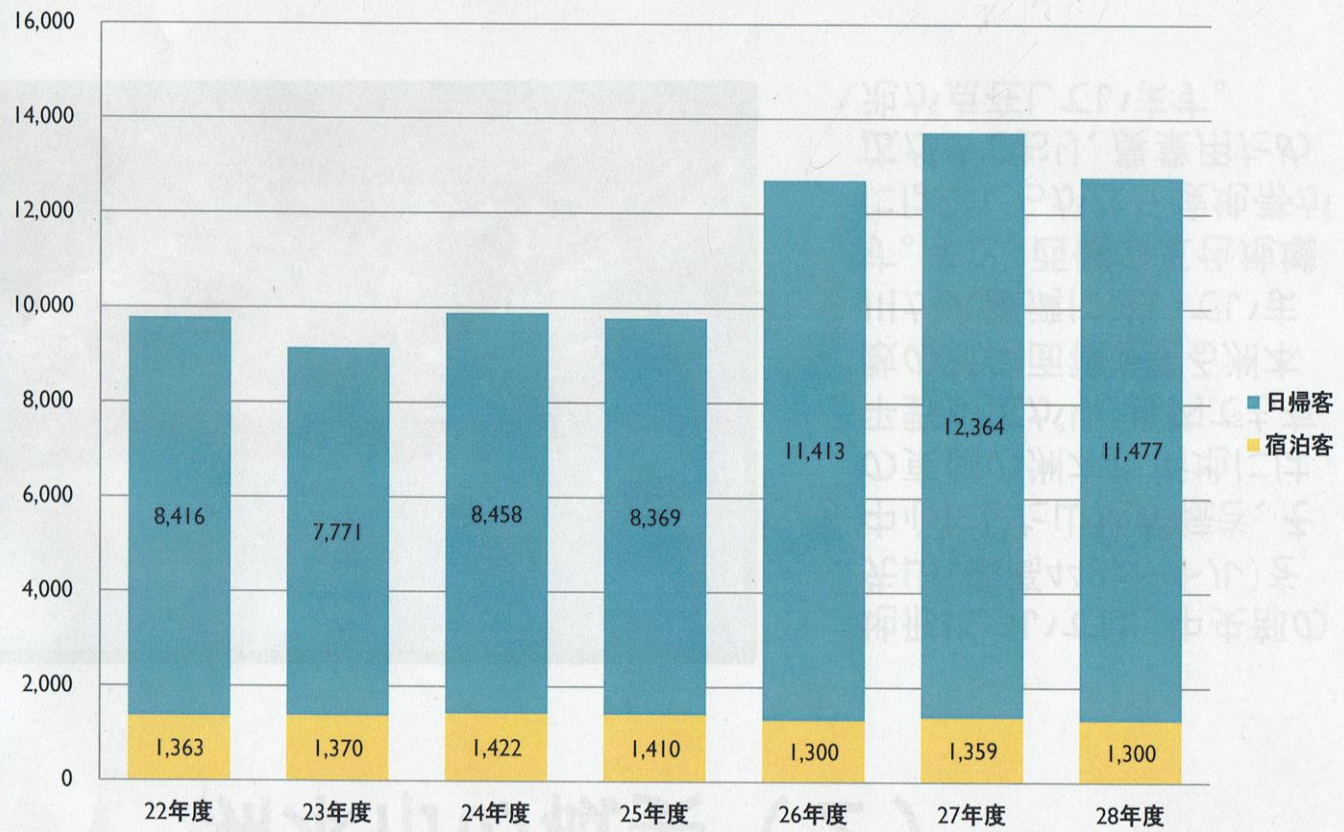
市の総面積は182.48km²で、淡路島(595.99km²)の約30.6%、県土の約2.2%を占めています。



観光客数の現状

観光客数の現状（淡路島）

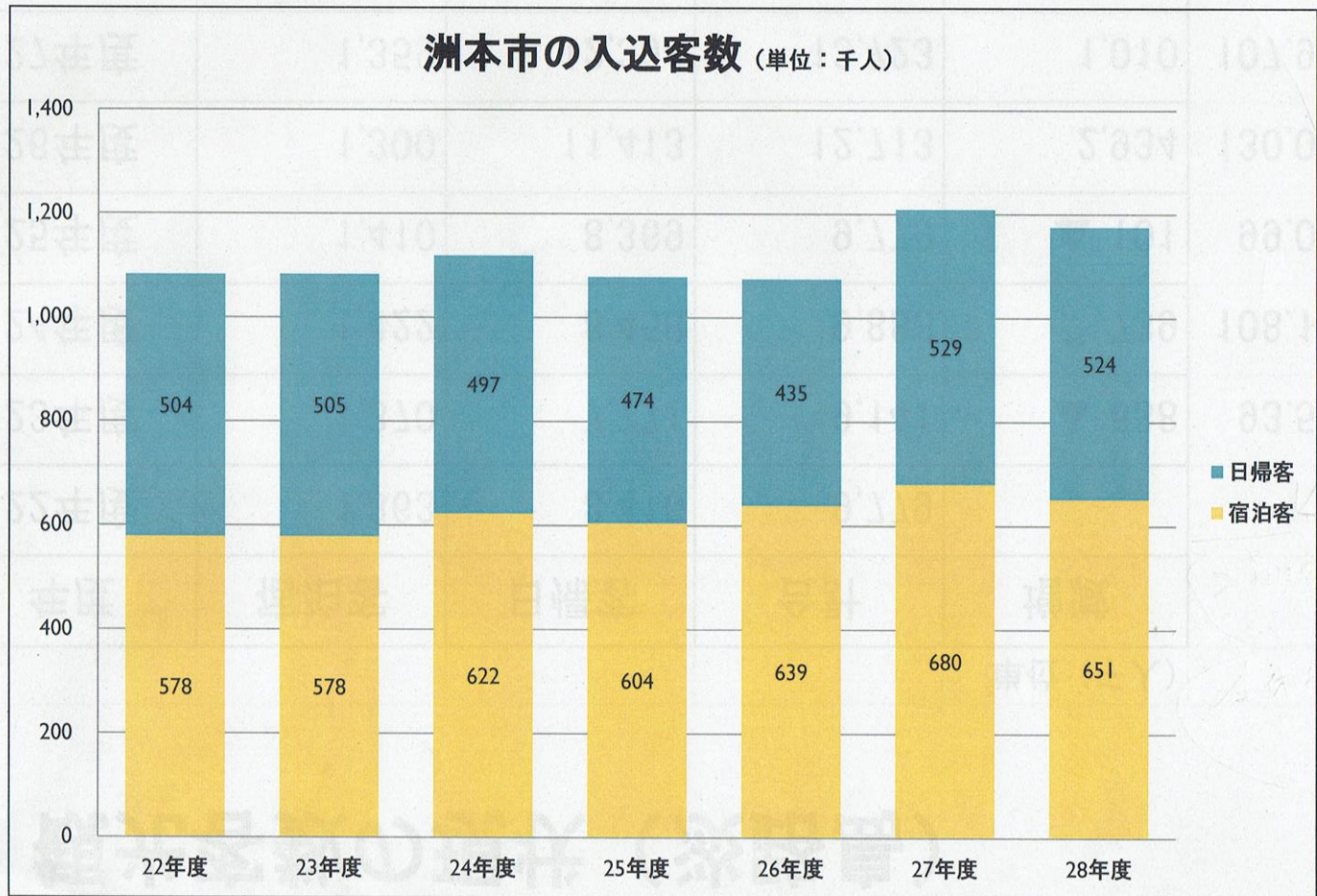
淡路島の入込客数（単位：千人）



観光客数の現状（淡路島）

年度	宿泊客	日帰客	合計	単位:(千人)	
				増減	
22年度	1,363	8,416	9,779		
23年度	1,370	7,771	9,141	▲ 638	93.5%
24年度	1,422	8,458	9,880	739	108.1%
25年度	1,410	8,369	9,779	▲ 101	99.0%
26年度	1,300	11,413	12,713	2,934	130.0%
27年度	1,359	12,364	13,723	1,010	107.9%
28年度	1,300	11,477	12,777	▲ 946	93.1%

観光客数の現状（洲本市）



観光客数の現状（洲本市）

年度	宿泊客	日帰客	合計	(単位:千人)	
				増減	
22年度	578	504	1,082		
23年度	578	505	1,083	1	100.1%
24年度	622	497	1,119	36	103.3%
25年度	604	474	1,078	▲ 41	96.3%
26年度	639	435	1,074	▲ 4	99.6%
27年度	680	529	1,209	135	112.6%
28年度	651	524	1,175	▲ 34	97.2%

まちの魅力（観光名所） 三熊山・洲本城

洲本城



大浜公園 (大浜海水浴場)

大浜海水浴場



洲本温泉

洲本温泉



旧益習館庭園

旧益習館庭園



まちの魅力（代表的な祭り）

春 3月～5月	夏 6月～8月	秋 9月～11月	冬 12月～2月
由良湊神社ねり子祭り（2月） 河上神社春祭り（4月）	淡路島まつり（8月） 高田屋嘉兵衛まつり（8月）	鳥飼八幡神社秋祭り（10月） 巖島神社弁天祭（11月）	

まちの課題

- 「淡路島」よりも「洲本市」の知名度は低い。
- 大鳴門橋と明石海峡大橋の開通により車での交通・輸送は便利になったが、船による航路がほとんどなくなった。
 - →関空航路が本年7月に復活。国内旅行者を含め、インバウンドの取込みが今後の課題
- 2015年の人口44,267人が、2060年には19,810人（約55%減少）になると推計。中心市街地の人口は高齢化し、郊外へ若い世代が移っている。→街中のにぎわいが減少

現状力を入れていること(1)

- まるごとにつぽん等、首都圏でのPR
- 移住・定住支援制度の推進
 - お帰りなさいプロジェクト（洲本市定住促進事業）
 - 洲本市移住及び定住のための空き家入居支援事業
 - 洲本市田舎暮らし応援サイト「SUMOTTO(ｽﾓｯﾄ)」を開設し、田舎暮らしの情報を提供
- 企業誘致活動の推進
- 女性・若者の起業支援事業の推進
- ふるさと洲本もっともっと応援寄付金の推進
- 地域おこし協力隊による農業体験・農業研修

現状力を入れていること(2)

- 安心して子どもを産み育てることができる環境の充実
 - 出会いの創出・結婚支援
 - 妊娠・出産支援
 - 子育て支援

本町の参考と すべきポイント



淡路橋立 成ヶ島

Narugashima Island, known as "The Awaji Hashidate"

成ヶ島は洲本市の南東の端、幅約15～330m、南北約3kmの風光明媚な無人島です。その姿は「淡路橋立」と称されています。



スイセン
Daffodils



ハマボウ
Hibiscus hamabo



アカウミガメ
Loggerhead sea turtle
(Caretta caretta)



淡路富士 先山

Mt. Senzan,
known as "The Awaji Fuji"

国生み神話で、淡路島が誕生したとき、最初に来た山が先山といわれています。その姿は、威風堂々とし、淡路富士とも呼ばれています。



白砂青松の砂浜海岸 大浜

Ohama Beach

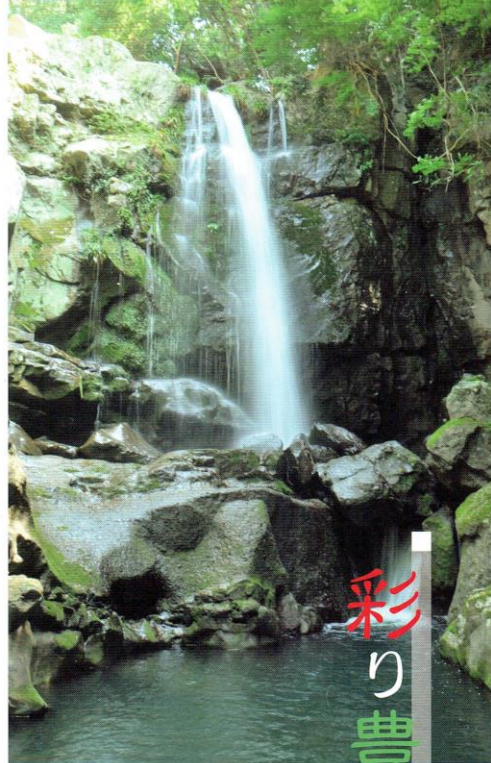
中心市街地から徒歩で5分。松並木と白砂が印象的なビーチです。



春を告げる菜の花

Rape blossoms usher in the spring

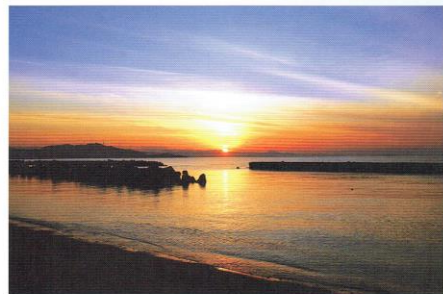
黄色に染まった菜の花畑。人々の心を和ませる効果があるだけでなく、エコプロジェクトの中心的な役割を担っています。



彩り豊かなまち

色とりどりに
映える自然

新緑萌える山、黄色く染まる菜の花、青色に輝く海、オレンジ色の黄昏。季節や見る場所によって、さまざまな彩りが多くの人に感動を与えます。



鮮やかに染まる夕日

Sunset from Goshiki

淡路島西海岸を走るサンセットライン(県道31号線)は絶景を一望できます。特に新志海海水浴場から小豆島の島影にゆっくり沈む夕日は絶景です。

Colorful Natural Beauty

Enjoying nature enriches people's lives

The Verdant green of the mountain areas the yellow fields of rape blossoms, the brilliant blue-green sea, and the spectacular orange sunsets—people can enjoy nature in many special spots around Sumoto in every season.

食の魅力

多種多様な特産品が勢をいよいよ。一度食べれば、また食べたくなるおいしさです。

菜の花・ひまわりオイル
Rapeseed oil, sunflower seed oil
菜の花・ひまわりから採った良質の油
菜の花・ひまわりから作り出された油は香り豊かで、人気の商品です。

淡路ビーフ
Awaji Beef
ジュシーなおいしき
淡路ビーフは「霜降り肉」の最高峰。熟を加えると、肉の旨みと脂肪の香りが溶け合い、和牛ならではのまろやかな舌触りが特徴です。

さわら
Sawara (sierra mackerel)
口の中であろける
触感が絶妙
瀬戸内海で水揚げ量の多い魚。よく脂ののったさわらの刺身は、口の中であろける独特の触感が特徴です。

玉ねぎ
Onions
肉厚で甘い淡路島の名産
淡路島といえは玉ねぎ。洲本市でもいるな場所で作られています。肉厚で甘みがあると好評です。

いちじく
Figs
気候に適した果実
淡路島の温暖な気候が生育に連しているいちじく。旬のシーズンになるといちじく狩りも楽しめます。

ハモ
Hamo
(Common Japanese conger eel)
言わずと知れた高級食材
淡路島近海で獲れるハモは、夏の絶品食材として京阪神に出荷されています。

いかなご
Ikanago (sand lance)
洲本産の釘煮は最高級品
淡路島でも水揚げ量の多い魚。コナ(いかなごの稚魚)を使用した洲本産の釘煮は、最高級品と評されています。

いちご
Strawberries
大粒の実が魅力的
五色地域を中心に、「さちのか」「紅つべ」が栽培され、神戸、明石方面の市場や県内に出荷されています。



積み重ねた上に 今がある

幾重にも石を積み上げ作られた石垣。
この石垣の石のように、
歴史は洲本の礎であり、
一つでも欠けてはいけない
ものなのです。

国指定史跡 洲本城と横擬天守

Reconstructed keep of Sumoto Castle, a nationally designated historic site
大阪湾に眺みを利かせる山城としての側面と、水軍の城としての機能的な面を併せもつ、壮大で重厚な構えをもつ城です。

趣き さまざまなまち

Historical and Cultural Assets

Our long history provides a strong foundation

Stone walls are built one stone at a time and each event in the long history of Sumoto is like a stone, building a strong foundation for the future.

洲本城と白巢城

Sumoto Castle and Shirasu Castle



脇坂家の 家紋入り瓦

A roof tile decorated with the family insignia of the Wakasaka

洲本城跡 Sumoto Castle



室町時代に淡路国を治めた淡路守護細川氏が、
正16(1519)年に阿波の三好氏に滅ぼされる事件が起こります。守護が不在となった淡路は、國人衆(地方豪族)が台頭する戦国時代へと入っていきます。淡路國人衆の中で、最大勢力を誇ったのが「安宅氏」です。安宅氏は淡路各地に城を構え、その主な城を「安宅八家の城」と呼んでいました。
この城の一つ白巢城は、五色町鮎原三野畑の白巢山山頂に築かれた山城です。城主は安宅郎左衛門冬秀と伝えられています。城は自然の地形を生かした山城で、「要害無双の城」と



名勝 旧益習館 庭園

Kyu-Ekishukan Teien (Edo-period garden)

益習館は稲田家が家臣らの子弟教育のために設立した学問所でした。その庭園は、巨岩の自然石を巧みに生かした池泉回遊式の武家らしい豪華な庭園です。



蓮花寺 羅漢堂 五百羅漢

500 Rakan (disciples of the Buddha)

室内には、さまざまな表情、姿をした羅漢像が500余り並んでいます。

鳥飼八幡宮の懸仏

Kakebotokke, hanging plates of Buddha at Torikai Hachiman Shrine

阿彌陀三尊や阿彌陀如来、勢至菩薩など、13面が伝わる。時代も平安、鎌倉、南北朝、室町時代と異なった時代のものが伝えられています。



十一面観音



阿彌陀三尊

鳥飼八幡宮の神輿

Phoenix decoration of a Portable shrine at Torikai Hachiman Shrine

平安時代後期の久安6年(1150年)近衛天皇の母后、美福門院得子が石清水八幡宮に奉納した15基のうち1基で、沃徳地蔵金銀鍍神輿(いかけじらでんこんどうそうしんよ)と呼ばれています。鎌倉時代の特徴を持つ神輿で、国指定の重要文化財です。



歴史の証言 由良要塞砲台跡

Site of the Yura Fortress Battery

明治29年(1896年)、阪神開防衝の拠点として開設された由良要塞司令部。東京湾要塞に次ぐ日本で2番目に重要な要塞司令部でした。終戦により多くの施設は破壊されましたが、弾薬庫などの一部が今に残ります。



言われましたが、天正10(1582)年の羽柴秀吉(後の豊臣秀吉)による淡路攻めで落城しました。今も土塁や堀切が良好に残り、貴重な城として市の史跡に指定されています。

一方、三熊山山頂に築かれた洲本城も、安宅八家衆の城の一つです。秀吉の淡路攻め以後、仙石秀久が5万石で入城。その後、天正13(1585)年には脇坂安治が3万石で入城します。脇坂の治世は24年におよび、この間に総石垣の城に改修されました。洲本城は山裾にも城があり、「下の城」「上の城」と呼び分け、上下の城を繋ぐ「登り石垣」が残っています。秀吉の大坂城を守る「南海の要塞」洲本城は、平成11年に国の史跡に指定され、整備が行われています。



白巢城跡
Shirasu Castle



安宅冬秀碑
Atagi Fuyuyasu Monument

歴史
トピック



農業

企業

畜産業

観光

漁業



Flourishing Local Industry

A warm climate and good soil create the conditions for abundant agriculture. The livestock industry raises top-quality Japanese Black cattle as the birthplace of Kobe Beef. The fishing industry is blessed by fresh tides surrounding the island. Other industries include precision machinery and battery production. Tourism also flourishes, especially to the hot springs in Sumoto.

温暖な気候と土壌を生かした農業。松坂牛や神戸牛のふるさととして、黒毛和牛を育む畜産業。そして大阪湾と瀬戸内海に面し、豊かな魚場に恵まれた漁業。いろいろな食材に恵まれた御食国です。一方精密工業や電池製造などの企業。洲本温泉に代表される観光業も盛んです。

栄える

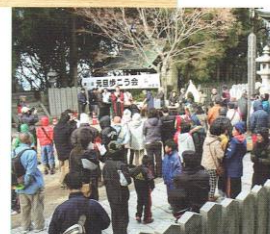
生業

城下町洲本
レトロなまち歩き
Sumoto Retro Town Walk
城下町の名残ある街並み
を歩くイベント。春秋の
開催時には島内外から大
勢の人々が賑います。



アスリート
ワークイン
Athlete Network in
Athlete Network in
5輪メダリスト
術や経験を子
に伝え、将来
するアスリート
が認めます。

元日歩こう会
New Year's Day Walk
五色地域で30年以上前に
始まった新年の恒例行事。
家族や友人らと、それぞれ
が思い思いのペースで先山
の頂上にある千光寺をめざ
して歩きます。



未来へと続く まちづくり

Town Planning for a Bright Future

すもとマラソン
Sumoto Marathon

自然豊かなコースと地元産の食材を使ったおもてなしが魅力の市民マラソン。全国から約2,000人を
超える市民ランナーが健脚を競います。



淡路島ロングライド
150

Awai Island "Long Ride 150"
「あわいち」としてサイクリ
ングファンから注目されて
いる淡路島一周150kmの
起伏に富んだコースを楽しく
時には至しく、潮風を浴
びながら走ります。



淡路島まつり
Awai Island Festival

毎年8月初めの週末に3日
間行われる淡路島最大の夏
祭りイベント。白目の花火
大会には、島内外から約7万
人が見物に訪れます。

大切に伝える
まつりの風景
まちの歴史や先人たちの想いが
詰まった伝統行事。
これからも未来へと伝えます。

鳥飼八幡宮秋祭り
The Tsurukoi Hachiman Shrine Autumn Festival

鳥飼八幡宮の例祭。大きな船なんじり
がかけ声とともに神社の階段をゆつ
くり上り下りしていく様は迫力満点です。



由良の夏越まつり
The Yoshida Festival

神輿を担ぐ男衆に水を豪快にかけて厄を
払うお祭りです。浴槽から水を数段とな
くかけられながら、まちを練り歩きます。

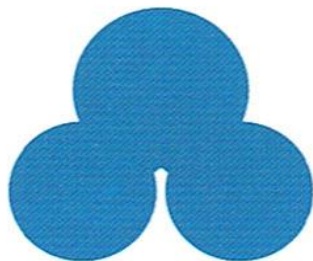
市のシンボル

The city Symbols

市章

City Emblem

洲本は、往古海浜の洲にあったため、地名を「洲本」と呼ぶようになりました。これにちなんで、洲浜の紋をもって市章と定めています。



市の花 水仙

City Flower : Daffodil

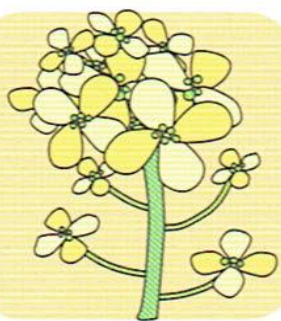
海岸部の山の斜面など、市内各所に自生しています。真冬の寒風に耐え、清楚な白い花を咲かせます。



市の花 菜の花

City Flower : Rapeblossoms

油菜・菜種とも呼ばれ、種子からは良質の油が採れます。本市ではこの油を利用して、環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。一面黄色に染まった菜の花畑は春の風物詩です。



市の木 松

City Tree : Pine tree

古くから長寿の象徴と尊ばれる常緑の高木。白砂青松100選に選ばれている大浜海岸の松林は有名です。



市の鳥 千鳥

City Bird : Plover

～淡路島 通ふ千鳥の鳴く声に
幾夜寝覚めぬ須磨の関守～『小倉百人一首』にも詠まれた水鳥で島の海岸部に生息しています。



市の魚 鱈(さわら)

City Fish : Sawara (Sierra)

春、産卵のため太平洋から瀬戸内海へ回遊する高級魚。昔から食され、親しまれている魚です。



所 感

- ▶ 淡路島は、食・自然・歴史文化など、四季を通じて楽しむことができる観光地である。本町に比べ観光資源は圧倒的に多いが、観光客取り込みには貪欲に努力されている。
- ▶ 本町でも、首都圏の観光客の取り込みに努力されているものの、町単独では厳しく、リピーターとして何度も訪れたいくなるような魅力ある観光資源の発掘に加え、近隣市町と連携をはかり、広域での観光客の誘致を目指すべきと考えます。